

県P連発 第 94号

平成23年7月28日

山口県PTA連合会

会長 富川 芳人 様

社団法人岩手県PTA連合会

会長 米澤 慎



### 義援金の取り扱いについて（お知らせ）

猛暑のみぎり、貴台におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、この度の東日本大震災のご対応につきまして格別のご支援とご協力をいただきましたことに心より厚く感謝申し上げます。

さて、3月11日（金）の想像を絶する東日本大震災は、児童生徒を含めた多くの尊い命を奪い、多数の行方不明者を出し、本県沿岸地域の市町村を根こそぎ廃滅させてしまいました。あれから既に4カ月が経ちましたが、懸命な復興作業にもかかわらず、多くの被災した会員の皆様には厳しい避難生活が続き、学校へ通う子どもたちは今なお痛ましい状況の学校生活を余儀なくされております。

東日本大震災に伴って、本会が災害義援金の募金活動をお願いしたところ、早速多大な義援金を頂戴いただきましたが、その用途について何ら報告を申し上げぬまま、月日を積み重ねてしまいました。このことにつきまして、大変申し訳なく感じているところです。

皆様から義援をいただきました金額の総額が15,591,182円（7月20日現在）となりました。本会では、県内全ての小・中学校に被害状況をポイントで把握する「災害状況調査」を実施いたし、ようやく被害のあった小・中学校PTAに支給する段取りとなりました。

つきましては、別紙「東日本大震災に係る義援金の分配について」のとおり、被災した県内84の小・中学校PTAの被災状況により義援金を支給することを報告申し上げます。復興の大きな一助となることに感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

最後になりますが、貴会の皆様のご厚情に感謝するとともに、貴会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げ御礼のご挨拶といたします。

## 東日本大震災に係る義援金の分配について

岩手県内外からお寄せいただいた義援金の総額は、15,591,182円（平成23年7月20日現在）となりました。義援金をお寄せいただいた皆様には心から感謝申し上げます。

岩手県PTA連合会では、岩手県内全ての小・中学校に対して災害状況調査を行い、被害状況をポイントで把握する調査用紙（例えば、「学校が使用できない状態にある学校」は8ポイント等）を提出していただきました。

その結果、ポイントの総合計は454ポイントになりました。義援金の総額をポイントの総合計で割ると、約34,341.8円となるのですが、今回1ポイント30,000円として下記の84校に、それぞれのポイントによって配分することにいたしました。そこで、今回は合計13,620,000円の支給になるわけですが、残金とこれから寄せられるであろう義援金を合わせて、次回に分配したいと考えております。

### 記

#### 1. 被災校一覧

No.	市町村名	校数	小学校PTA	中学校PTA
1	盛岡市	3	青山、大新	厨川
2	一関市	2	山目	桜町
3	大船渡市	17	盛、大船渡、末崎、赤崎、蛸ノ浦、猪川、日頃市、大船渡北、綾里、越喜来、崎浜、甫嶺、吉浜、	大船渡、末崎、赤崎、日頃市
4	陸前高田市	12	高田、気仙、長部、広田、小友、米崎、矢作	第一、気仙、広田、小友、米崎
5	釜石市	14	釜石、双葉、白山、平田、唐丹、小佐野、甲子、栗林、鶴住居	釜石、大平、唐丹、甲子、釜石東
6	大槌町	7	大槌、大槌北、安渡、赤浜、吉里吉里	大槌、吉里吉里
7	宮古市	18	宮古、鯨ヶ崎、愛宕、藤原、磯鶏、山口、高浜、赤前、重茂、鶴磯、千鶏、崎山、田老第一、	第二、河南、宮古西、津軽石、田老第一
8	山田町	6	豊間根、山田北、山田南、織笠、船越	豊間根
9	岩泉町	4	岩泉、小本	岩泉、小本
10	野田村	1		野田
		84	57PTA	27PTA